

令和5年度

「はじめての古文書」

初めて古文書を学ぶ人のための初歩的講座です。

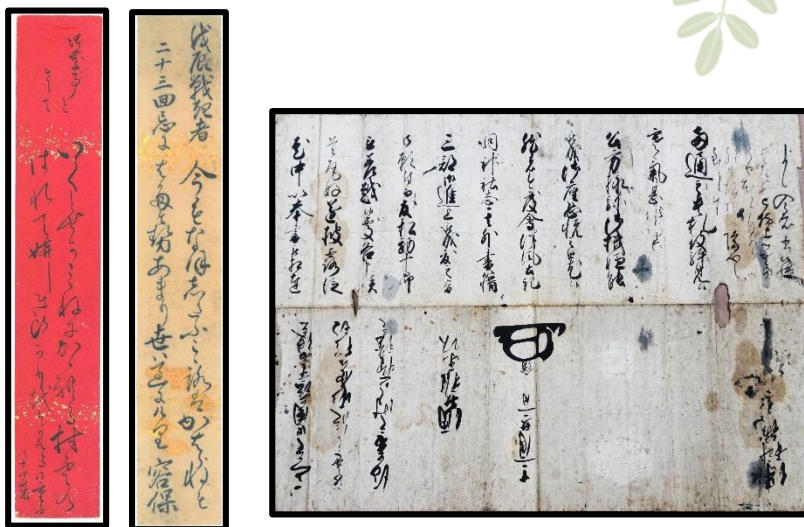
初心者でも安心！

辞典を引きながら史料を読むことで、
古文書の読み方を学びます。



- 『くずし字解読辞典 毛筆版』
児玉幸多/編 東京堂出版
- 『くずし字用例辞典 普及版』
児玉幸多/編 東京堂出版

●辞典を持っていなくても大丈夫！



- ・『新島八重短冊』
- ・『松平容保短冊』
- ・『酒井雅楽頭書状』

今年度のテキストは、新島八重、松平容保がそれぞれ読んだ和歌が書かれた短冊と、会津藩二代藩主保科正経が『会津風土記』をはじめとする書籍を幕府に献上した際に、大老酒井忠清から正経に宛てた書状です。

◆とき 6月10日(土)、6月17日(土)、6月24日(土)

全3回 午前10時～11時30分 (會津稽古堂3階 研修室)

◆講師 酒井 恭子 先生 (法政大学史学会会員)

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 15名程度 ※応募者多数の場合は、受講回数が少ない方を優先します。
※以前受講した方もお申し込みできます。

◆費用 無料

◆申込方法

往復ハガキで会津図書館 (〒965-0871 栄町3-50) に申し込み

※「はじめての古文書申し込み」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 **5月19日(金) 当日消印有効**

◆お問合せ先 会津図書館 電話 0242-22-4711